

令和3年度 品川区
IT スタートアップ支援事業
五反田バレー
アクセラレーションプログラム

募 集 要 項

令和3年6月

品川区

「五反田バレーアクセラレーションプログラム」

（実施主旨）

品川区の五反田・大崎エリアはスタートアップ企業が集積していることから「五反田バレー」と呼ばれています。また、五反田バレーのスタートアップ企業が社会課題を解決し、より豊かな未来を創っていくことを目指して、一般社団法人五反田バレーが平成30年に設立されるなど、五反田バレーは区内外から大きな注目を集めているエリアです。

そこで品川区では、スタートアップの集積地としての「五反田バレー」の認知度アップや地域活力の向上、区内産業全体の活性化を図るため、スタートアップや起業家の事業成長を支援する本プログラムを実施します。

（本プログラム受講のメリット）

- ◆研修によるスタートアップのスケールに必要な知識・ノウハウの習得
- ◆個別メンタリングによるビジネスプランの強化
- ◆Demo Day 等によるビジネス支援（例：事業会社との連携や VC からの資金調達、広報マーケティングに関わる機会）

（参加者への特典）

- ◆SHIP（品川産業支援交流施設）のオープンラウンジ無償利用
<https://www.ship-osaki.jp/space/>
- ◆SHIP でのテストマーケティング・実証実験支援など
※開発した製品・サービスの試験導入のサポート
- ◆合同会社 DMM.com が運営するコワーキングスペース DMM.make AKIBA の無償利用
<https://akiba.dmm-make.com/>
- ◆DMM.make AKIBA でのテストマーケティング・実証実験支援など
※開発した製品・サービスの試験導入のサポート
- ◆AWS Activate の提供（クレジット、テクニカルサポート、トレーニングなど）
<https://aws.amazon.com/jp/activate/>
- ◆TUNNEL TOKYO（セガサミーホールディングス株式会社）のフリーデスク 1 か月無償利用
https://tunnel-tokyo.jp/tunnel_tokyo_lp.html
- ◆Innovation Space DEJIMA（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社）の事業開発支援プログラムへの招待
<https://dejima.space/>
- ◆WeWork Japan 合同会社のトライアルプランご提供（3-Days Trial）
<https://weworkjpn.com/>
- ◆ソニーグループ株式会社品川本社クリエイティブラウンジの Fab 機材（3D プリンター等）が無料で利用可能
<https://sony-startup-acceleration-program.com/article139.html>
- ◆SMBC グループのオープンイノベーション拠点 hoops link tokyo でのイベントへの参加及び会員のご紹介
※その他、SMBC グループの VC、日本政策金融公庫（業務提携先）のご紹介

<https://hoops-link-tokyo.com>

◆品川区による登録専門家の派遣（無償）や研究者・士業等の紹介

https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/yushi_sodan/keiei_gijutsuadviserhaken/busines/index.html

※1年以上区内で活動している事業者様は各種助成金（ソフトウェア開発促進助成、エンジニア確保支援助成）をはじめとした支援メニューを活用頂けます。

<https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/>

※特典内容等は予告なく変更する場合があります。

（本プログラムの企画・運営に関して）

本プログラムは、品川区と合同会社 DMM.com（以下「DMM」）が連携して実施します。

品川区は、京浜工業地帯発祥の地であり古くからものづくり企業が集積する街として発展してきました。一方、近年は大崎・五反田エリア（五反田バレー）を中心にIT企業の進出が目覚ましく、現在は製造業とIT企業が融合する地として、他にはない大きな特徴を有しています。また、国内外へのアクセスに恵まれた品川エリアには国内・海外の大手メーカーも数多く立地しており、ビジネス面において非常に高いポテンシャルを有する都市となっています。

これら地域の資産を活かし、次世代産業を創出する新たな拠点として、SHIP（品川産業支援交流施設）を2015年6月に開設しました。SHIPは、エンジニア、デザイナーなど起業家精神に満ちあふれた国内外のクリエイターや、さらなる飛躍を目指すベンチャー・中小・大手企業などが交流する場です。イベントホールやオフィス、オープンラウンジ、3Dプリンターを備えた工房など、次世代の産業を支援するハブとして多彩なイノベーションを生み出していきます。

DMMは1998年の創業からこれまで、動画配信、FX、英会話、ゲーム、太陽光発電、3Dプリントなど50以上のサービスを展開。2018年よりベンチャーコミュニティ活性化に向けたマイノリティ出資「DMM VENTURES」を設立しスタートアップへの出資や、M&Aなどを積極的に展開しております。

また2019年より「DMM 地方創生」として地域創生事業に参入しており、「事業創出企業として地域に貢献する持続可能な事業を生み出す」をミッションに、展開する50以上の事業を通じてこれまでに培ってきたノウハウ・専門人材・ネットワークを活用した事業企画を地域ごとの課題に応じて提供しています。

本プログラムは「DMM 地方創生」とスタートアップ企業のコミュニティ運営や支援実績の

ある「DMM.make AKIBA」が、スタートアップ企業や起業家の事業成長を支援することで、スタートアップの集積地としての「五反田バレー」の発展を目指します。

合同会社 DMM.com 企業ページはこちら：<https://dmm-corp.com/>

また、DMMのスタートアップ企業への事業成長支援の経験とノウハウに加えて、本プログラムでは、品川区内に立地するSHIP（品川産業支援交流施設）やAWS（アマゾンウェブサービスジャパン株式会社）、TUNNEL TOKYO（セガサミーホールディングス株式会社）、Innovation Space DEJIMA（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社）、WeWork、ソニーグループ株式会社、株式会社三井住友銀行などのスタートアップ企業を支援するパートナー企業等と連携した取り組みも実施していきます。

1. 受講対象者

◆IT 分野の製品・サービスを提供するシード・アーリーステージ※の事業者および
個人事業主

※サービス開始の準備を進めている、もしくはサービス開始後概ね1～2年程度で従業員が概ね10名以内の企業

※ 創業後、概ね5年以内の事業者とします

※ 原則として、品川区内に拠点があること、または今後拠点を設ける見込みがあること

※ 学生の方も参加可能です

以下の場合受講対象外となります

※原則として、別事業をお持ちの方による新規事業、既存事業の延長・関連分野への進出、分社化、事業分割、第二創業、事業承継等は対象外になります。

定員：20社

1社から2名参加することも可能です。

2. プログラムの内容

テーマ	詳細	実施日
Kick-Off イベント	オリエンテーション、講師とパートナー企業の紹介、講師・パートナー企業・受講者との交流。	令和3年9月10日（金） 17：00-20：00
研修①事業計画 講師：合同会社 DMM.com	事業を成長させるための事業計画の作り方・考え方を解説。また、実際の事業で起こりうることなど、事業	令和3年9月22日（水） 18：00-20：00

<p>事業開発本部 新規事業推進 室 中塚 祐太郎</p>	<p>計画段階と事業推進段階それぞれについてお話し ます。</p>	
<p>研修②広報活動 講師：株式会社アダコテッ ク 代表取締役 CEO 河邑 亮 太</p>	<p>積極的に採用広報を行うスタートアップを講師に迎え、知名度ゼロの状態からどのような工夫をして情報発信を行ってきたのか、実際の事例をもとに解説。スタートアップの採用広報の立ち上げについて学べます。</p>	<p>令和3年10月20日(水) 18:00-20:00</p>
<p>研修③会計・労務・法務 講師：税理士法人グランサ ーズ代表 黒瀧 泰介(公認会 計士・税理士)</p>	<p>いざビジネスを始めると、想像以上に本業以外の事象に振り回されます。知財管理、従業員との労務問題、節税や資金繰りなど。実際によく起こる問題点を税理士を講師に迎え解説します。</p>	<p>令和3年11月17日(水) 18:00-20:00</p>
<p>研修④資金調達 講師：合同会社 DMM.com COO 室 / DMM VENTURES 森 弘慶</p>	<p>VC・CVC へのアプローチ法、実際にどんな企業に投資を行ったか、投資する際にはどこを見ているかなどのポイントを解説。事業のステップアップやマネタイズに悩んでいる方のご相談、ご質問も受け付けます。</p>	<p>令和3年12月8日(水) 18:00-20:00</p>
<p>研修⑤事業会社との協業を生かす方法 講師：GROOVE X 株式会 社 代表取締役社長 林 要</p>	<p>数多くの大企業と資本業務提携を結び、新規事業や開発など幅広い分野・領域にて協業を推進し、活躍するスタートアップを講師に迎え、お話しいただきます。</p>	<p>令和4年1月18日(火) 18:00-20:00</p>

<p>研修⑥先輩スタートアップとの交流会</p> <p>講師：セーフィー株式会社 代表取締役社長 佐渡島 隆平</p>	<p>軌道に乗ってご活躍されているスタートアップをお呼びします。実体験を基に、どう事業をステップアップし、人材を集め、マネタイズしていったか苦労話、アドバイスなどを話していただきます。</p>	<p>令和4年2月17日(木) 18:00-20:00</p>
<p>Demo Day</p>	<p>最終成果発表として、事業プレゼンテーションを実施。パートナー企業をはじめとした大企業、VC等が参加。事業会社との連VCからの資金調達、広報マーケティングに関わる機会を創出します。</p>	<p>令和4年3月18日(金) 17:00-20:00</p>
<p>メンタリング</p>	<p>受講者のビジネスプランに対して、個別にアドバイスします。ご相談内容に合わせて事務局がメンターを選定します。</p>	<p>プログラム受講期間中、随時 ご相談ください。</p>

- ※会場は SHIP(品川産業支援交流施設) およびパートナー企業の施設を予定しています。
- ※そのほかに、パートナー企業と連携したセミナー・ワークショップ等のイベントを実施予定です
- ※不可避な理由以外で欠席した場合は支援を取り消すことがあります
- ※プログラムの内容および日時等は予告なく変更する場合があります

3. プログラムの受講費用

無料

4. 事業の対象期間

令和3年9月～令和4年3月末まで(予定)

5. 申請手続き

(1) 申請書類

申請期限内に申込フォームからお申込みください。

- 必要に応じて追加資料を提出していただくことがあります。

(2) 申請期限および申請方法

申請期限	令和3年7月28日（水）午後5時まで
申請方法	●Web エントリーフォームから申請書をアップロードしてください。
問い合わせ	（本プログラム事務局） 合同会社 DMM.com .make AKIBA 事業部 浅田、北川 collabo@akiba.dmm-make.com TEL: 03-6869-0640

6. 審査・選考の方法

(1) 申請内容に対して、以下の審査基準に基づいて審査を行い、その結果をもとにプログラム受講者を決定します。なお、審査の内容についてのお問い合わせには応じられません。また、審査委員の氏名等は公表しません。

(2) 審査結果はメールで通知します。

<審査基準の視点>

評価項目	評価の視点
事業プランの新規性	●現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて独自性や優位性、新規性が存在するか。
事業プランの市場性	●現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて市場性がどの程度見込めるか。
今後の成長性	●中長期にわたって組織としてどのような成長の戦略を描いているか。
課題の明確性	●組織として現在抱えている、あるいは今後発生しうる事業課題を明確化しているか。
本プログラム受講の 動機・必要性・熱意	●本プログラムを受講することでどのようなことを学びたいか、事業に生かしたいか。また、熱意をもって主体的に取り組めるか。
外部パートナーとのアライアンスに向けた計画性	●事業会社とのアライアンスやVCからの資金調達など、どのような計画を描いているか。

7. 受講者の公表

- ・受講者を区ホームページ等で公表します。

8. 事後アンケートの協力

本プログラムが完了したときは、速やかに、プログラムの受講により得られた事項や今後の改善・要望事項に関わるアンケートへの回答にご協力をいただきます。

9. 募集スケジュール概要

●募 集：令和3年6月2日（水）～7月28日（水）

●事前相談：募集期間中の午前11時から午後5時までの間

問い合わせ先（本プログラム事務局）

合同会社 DMM.com .make AKIBA 事業部 浅田、北川

collabo@akiba.dmm-make.com

TEL: 03-6869-0640

●書面・面接審査：令和3年8月

※申込者には8月下旬にメールにて結果をお知らせする予定です。

●プログラム開始：令和3年9月

10. その他の注意事項

- ①事業計画等の知的所有権については、提案者に帰属します。ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲で応募ください。
- ②応募にあたってご提供いただく個人情報を含む提出書類の内容は、品川区および運営受託事業者である合同会社 DMM.com、各審査員に共有します。また、本プログラムの運営協力者に対してプログラム開始の支援に際し、必要な範囲で共有・利用されます。
- ③提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや関係者を除く第三者に提供することはありません。
- ④審査結果発表後においても、応募書類への虚偽の記載、「参加資格」の要件に該当しない等の事実が判明した場合は、本プログラムへの参加資格を失うものとします。なお、

採択後及び本プログラムの開始後に上記に該当する事実が判明した場合等には、参加決定を取り消したり、途中で辞退していただく場合があります。

11. 問い合わせ

【運営委託事業者】

※申請内容、審査方法等プログラム全般について

合同会社 DMM.com

.make AKIBA 事業部 浅田、北川

collabo@akiba.dmm-make.com

TEL: 03-6869-0640（電話連絡可能時間帯：平日 11:00～17:00）

【品川区担当部署】

※その他本事業の趣旨等について

品川区地域振興部商業・ものづくり課創業支援担当

〒141-0033 品川区西品川1-28-3

sho-mono-sougyosien@city.shinagawa.tokyo.jp

TEL: 03-5498-6333（直通）